

## 被表彰団体及び個人

「星空の街・あおぞらの街」全国大会表彰

環境大臣賞受賞者

## 1. 団体部門

## みさと天文台友の会 (和歌山県)

スターウォッチングを活動の核としながら、音楽イベントを開催したり夏まつりをはじめとする地域のイベントに参加するなど、地域資源であるみさと天文台と連携して紀美野町内での「地域おこし」活動に積極的に取り組んでいる。

## 2. 個人部門

## 豊川 光雄 (宮城県)

長年にわたり、全国星空継続観察の実施・指導等を行い、大気環境保全の啓発・普及に努めている。

また、東日本大震災の被災地において、天体観察会や小惑星探査機「はやぶさ」の映画を上映するなど、被災者をサポートする活動に取り組んでいる。

「星空の街・あおぞらの街」全国協議会会長賞受賞者

## 1. 団体部門

## 滋賀県立米原高等学校地学部 (滋賀県)

日常的に観測可能な「太陽黒点数」と「校内の気象」をテーマとして、部員が協力しあって観測を続けてきた。2007年からは大気中の紫外線やX線の強度を測定し、太陽活動とそれらの強度変化に注目し、太陽活動が地球大気に及ぼす影響を追究してきた。太陽活動に大きな異変が起こっている現在、太陽活動が大気環境の変化に結びつくという観点は、今後の大気環境保全を考えるうえで重要なテーマととらえて研究を進めている。

## 2. 個人部門

## 櫛木 芳高 (和歌山県)

平成12年に「星空に親しみながら環境問題について考え、市民どうしの交流を図ること」を活動目的とする団体を設立し、平成13年から本格的に誰でも参加できるスターウォッチングを毎年定期的で開催している。スターウォッチングでは、地球環境保全の重要性を伝えるとともに、光の差している場所と差していない場所での比較観察を行うことにより、光害の影響についての啓発にも力を入れている。